

# 学習サポート

授業で学んだことを確かな実力にしてもらうために、学習サポートプログラムを実施しています。このプログラムでは、司法試験に合格した本学修了生の全面協力のもと、司法試験合格を視野に入れたさまざまなプログラムを提供しています。まさしくロースクールに通い司法試験に合格した修了生だからこそできるアドバイスは、ロースクール生の強い味方です。



学習サポート講師として後輩をサポートしてくれる本学修了生の皆さん

## 土曜ゼミ(自主ゼミサポート型)

学生同士が自主的に実施しているグループ学習をOB・OGがきめ細やかにサポートします。

在学生のゼミをサポートする制度として、土曜ゼミ(自主ゼミサポート型)を設けています。このゼミは、在学生が土曜日にゼミを組み、そこに司法試験に合格した関学ロースクール修了生がサポート役の講師として参加するというものです。少人数で参加者の希望に応じて行われるので、ゼミで扱った知識や考え方だけでなく、答案作成や日々の勉強の仕方などについても、講師からきめ細やかな助言・指導を受けることができます。春学期は5月から9月頃、秋学期は10月から3月頃の期間中に、月2回程度開かれます。



希望に応じてこれまで開講されたゼミ(抜粋)

- 憲法・民法・刑法の授業で出題・紹介された判例の検討
- 司法試験過去問題を中心とした問題演習

## 土曜ゼミ(講座型)

正課授業と連動して実施される各講座を通してOB・OGが学習内容の定着をサポートします。

ロースクールの授業では、学習内容の定着を図るため、各授業で任意起案などの課題が出されることがあります。このゼミでは、司法試験に合格した関学ロースクール修了生が、正課授業で課される任意課題の添削などのサポートを行います。講座は原則として学期ごとに開講し、学生は自分のニーズを照らし合わせ、希望する講座を受講できます。

これまでのゼミ開講テーマ(抜粋)

事例で学ぶ改正民法、ここからはじめる会社法、労働法総復習ゼミ  
※2020年度より講座内容を変更予定。

## 模擬司法試験

短答式・論文式を司法試験と同じ環境で実践体験。

司法試験の模擬試験(短答式・論文式)を受験する機会を年間2回設定しています。自己の学修状況を把握するとともに、実施日程や時間等、実際の司法試験に近い環境で受験することで本番に向けたイメージアップを図っています。



9月

当年度司法試験問題を使用し、本学が独自に実施します。作成した答案は現在法曹として活躍する本学修了生がすべて添削し、個別評価シートとともに受験生にフィードバックされます。

3月

株式会社TKCが実施している「司法試験全国統一模試」の受験を研究科として推奨しています。全国の受験生が大勢受験するので、自分が全国的にどの順位にいるかを把握し、その後の学修計画に活かすことが可能です。

## 学習サポートプログラム総会



教員と学生が一丸となり、教育内容の更なる向上に取り組んでいます。

司法研究科教員、学習サポート講師、在学生、修了生が一堂に会し、学習サポートプログラムに関する事例発表、意見交換、情報共有などを行う会合です。講師と学生がお互いに意見を交わし合うことで、学習サポートプログラムにおける教育内容の更なる向上を目指しています。

2019年度実施内容

- (1) 司法試験合格者 学習事例発表 … 学生時代の学習事例(自学自習・グループ学習)等
- (2) 講師と学生によるグループディスカッション … テーマ: 学生が土曜ゼミに期待すること、講師が受講生に求める取組姿勢 等
- (3) ディスカッション結果の発表・共有 … 上記(2)で挙げた意見を全体の前で発表し、全体で共有する。

## 教学補佐制度(ティーチング・アシスタント)

未修入学者の強い味方。現役の先輩学生が勉強会でサポートします。

3年生または2年生の学生が教学補佐(ティーチング・アシスタント)となり、未修者の学習を助ける教学補佐制度を設けています。具体的には、憲法・民法・刑法などの基本科目について、各科目週1回程度、未修者を対象に勉強会を開催しています。ロースクールに入学して初めて法律を勉強する学生、基本知識が不足している学生、授業が十分理解できない学生など、各学生のレベルに応じて、教学補佐がフォローします。これにより未修者の学習がスムーズになり、教学補佐も自身の勉強を深めることができます。ここにも、切磋琢磨し支えあう、先輩と後輩の輪があらわれています。

